
初級から上級までの一貫シリーズ Vol. 5

まな
学ぼう！
にほんご

中上級

日本語教育の参照枠 B2 / JLPT N1 / 日本語NAT-TEST 1Q 対応

日本語教育教材開発委員会 編著

専門教育出版

まえがき

本書は、副題「初級から上級までの一貫シリーズ」が示すように、全6巻から成り立っている日本語教科書シリーズの第5巻です。

本シリーズは、国内外を問わず正規の日本語学校の教室で実際に使用されることを目的に開発されたものです。そのため、開発にあたっては、まったくの初心者から上級者までの一連の学習が、「すき間なく、かつ重複することなく」、効率よく達成できることを最大の目標としました。

また、それぞれの巻には学習到達目標が定められています。学習到達目標の定め方にはいろいろな手法がありますが、本シリーズは、現在、全世界で50万人もの受験者を擁し、唯一オーソライズされた日本語の試験として『日本語能力試験』があることに鑑み、それぞれの巻に同試験の合格レベルを割り当ててあります。ちなみに、本巻は次巻（上級）と合わせてほぼ80%の学生が日本語能力試験のN1に合格できるように構成されています。

これらの目標を達成するために、本シリーズの文法項目は同試験のシラバスのほぼ全領域をカバーするように構成されています。また、語彙基準は専門教育出版の『1万語語彙分類集』を、さらに、漢字基準は同じく同社の『語彙別漢字基準』を使用しています。この両書は同社の『日本語学力テスト』や『日本語 NAT-TEST』の出題基準ともなっているもので、そのレベル基準は日本語教育関係者から高い評価を得ているものです。これらのシラバス、基準の使用によって、本シリーズは、それぞれのレベルに応じた文法、語彙、漢字が無理なく効率よく学習できることが可能になっています。

また、本シリーズのもう一つの特色は、各巻ごとに教師用マニュアル、学生用マニュアル、練習問題集、聴解練習問題集、作文問題集、漢字問題集、中間・修了テスト、聴解（CD）、絵カード、フラッシュカードなど、周辺教材が豊富に用意されていることです。学生用マニュアルは、「初級1」「初級2」だけですが、世界の主要言語については、ほぼすべて用意されることになっております。本シリーズが皆様の温かいご支援をいただき大きく成長できることを切に願っております。

2009年3月

編者代表記す

学習者のみなさまへ

「初級から上級までの一貫シリーズ『学ぼう！にほんご』は初級から上級までの日本語を全6巻で学習するテキストです。6巻の構成は次のとおりですが、第1巻から第6巻までの学習内容はひとつながりに連続していて、切れ目がありません。ちょうど1階から最上階にまで続く長い階段を一步ずつ登っていくように作られています。

		累積学習期間（時間）	学習到達目標
Vol. 1	初級 1	3 か月（200 時間）	日本語能力試験 N 5 合格
Vol. 2	初級 2	6 か月（400 時間）	日本語能力試験 N 4 合格
Vol. 3	初中級	9 か月（600 時間）	日本語能力試験 N 3 合格
Vol. 4	中級	12 か月（800 時間）	日本語能力試験 N 2 合格
Vol. 5	中上級	15 か月（1000 時間）	日本語能力試験 N 1 合格
Vol. 6	上級	18 か月（1200 時間）	

*各巻の学習はすべて 200 時間です。

初級 1 から中級までの各巻は 20 課に分かれ、1 課を 10 時間で学習します。しかし、中上級と上級は N 1 合格を目標としているため、各課で提示される文章が長く、難易度も上がります。そのため、15 課構成になっており、1 課の学習時間は 12 時間程度を想定しております。各課は、掲げられたテーマに基づき、「読む」「話す」を中心に、「聞く」「書く」力も加えて、4 技能をバランスよくのばすための内容や質問や練習で構成されています。各課のはじめには、その課のテーマをみなさんの学ぶ前の力で話すための質問があり、その後長文を読んで理解を確認した後、文型練習、テーマについてさらに詳しく話す練習、グラフを読み取ってわかることを言う練習、聞く練習、テーマに関する語彙の学習をします。最後に、その課で学んだことを使って話したり書いたりするための総合発展練習で自分の表現力を試してください。

なお、この「初級から上級までの一貫シリーズ」は、中国語版（簡体字＝北京大学出版社、繁体字＝尚昂文化事業国際有限公司）、韓国語版（進明出版社）が発行されており、さらに、英語版をはじめ主要言語版の準備も進められております。

多彩な関連教材

読む・書く・聞く・話すの力を総合的に養うために、この「初級から上級までの一貫シリーズ」では、関連教材を豊富にそろえています。すでに発売中のもの、および開発中のものの概要は以下のとおりです。(一部仮称)

「初級1」「初級2」では、学生用には、『学生用マニュアル』(中国語〈簡体字、繁体字〉、韓国語、英語、ベトナム語各版)、『練習問題集』、『聴解CD』(テキスト用CD)、『聴解練習問題集』、『聴解練習問題集CD』、『漢字練習帳』、『作文練習帳』(初級2から)の他に、教師用として、『教師用マニュアル』をはじめ、初級1では『フラッシュカード』が用意されております。また、『絵カード』の開発も予定しております。また、「初中級」、「中級」では、学生用には、『練習問題集』、『聴解CD』(テキスト用CD)、『漢字練習帳』、『作文練習帳』、教師用として、『初中級・中級 教師用ガイドブック』が用意されております。「中上級」、「上級」はテキストの他に『聞く練習CD』、『練習問題集』、『漢字練習帳』がそれぞれ刊行済みとなっております。

なお、『学生用マニュアル』は、現在、刊行済みの言語としては、上記のように、中国語、韓国語、英語、ベトナム語の各版だけですが、将来的には、世界の主要言語を網羅した各国語版が開発されることになっております。(初級1、初級2のみ)

また、各教科書ごとに、日本語学校向けに改定日本語能力試験に準拠した『中間・修了テスト』がCDで用意されております。これには、正答表、配点表が添付されていますので、各学校で採点后、小社に専用シートで、受験者番号、総得点などをフィードバックすると、折り返し、成績評価と全受験者中の成績順位が学校に通知されるシステムです。なお、このCDは学校へ直接販売されるもので、一般には販売を予定しておりません。

関連教材の概略は上記のとおりですが、今後も、本シリーズの愛用者のご意見を伺いながら、関連教材の一層の充実に向けて参ります。皆様のご意見をお待ちしております。

「中上級」^{こうせい} 課の構成と説明

1. 本書のねらいと基本的な進め方

本書は、「学ぼう！にほんご」シリーズ第1巻～第4巻に続く第5巻で、後に刊行予定の第6巻と共に、日本語能力試験N1合格をめざして勉強する学習者のためのテキストです。

本書で扱う大テーマは、日本語能力試験N1レベル相当の日本語を理解・運用する上で必要な社会的事象や抽象的な事象も含め、各分野をバランスよく扱えるように選択されています。また、日本の大学などに進学するための受験を考える上で必要となる記述・論述の演習や日本留学試験の「総合科目」等の対策に入りやすくするための準備段階にもなるよう意図されています。各課では、大テーマについての一般的な知識を得るとともに、日本でいま問題となっていることは何か、自分の国ではどうなっているか、世界ではどうなっているかを考えながら、日本語の運用能力を高めることを目的としています。各課の「読んでみよう（長文読解）」、「みんなで話そう（会話練習）」、「聞く練習」、「語彙を増やそう」「総合発展練習」はこの大テーマにもとづいて作成されています。

本書は、読解、会話、聴解、作文を含む発展的活動を通して、総合的な力をつけることを目標にしていますが、それぞれの学校や学習者の状況や目的に合わせて、一部分を省略して使用することもできます。

2. 各課の構成と説明

各課は8～10ページで構成されており、1課につき1つの大テーマで、読解、聴解、発話、そして「話す」「聞く」「書く」を交えた発展練習が行えるようになっています。また、読解練習の中で扱った文型4～5つの練習を含みます。なお、新出単語は見開き右ページ（奇数ページ）に提示してあります。

各課には、以下の部分を含みます。

タイトル…その課の大テーマ。

第1課 健康

重要な文型と表現の学習…長文に出てくる文型（N1文法と第4巻〈中級〉までに扱っていなかったN2文法）4～5つの例文と練習。

! 重要な文型と表現の学習

1 V(よ)うにも…ない (～しようと思っても／事情があつてできない)

* 重要な文型と表現の文法事項の表記

V…動詞（普通体） A…イ形容詞（普通体） N a 普…ナ形容詞（普通体）

N…名詞、名詞句

Vた／Vて／Vない など…それぞれの形

V_{マス}／V_{ナイ} など…マス形やナイ形でマス・ナイをとった形

Aい／Aくて…イ形容詞それぞれの形 A_イ…イ形容詞の語幹のみ

N a な／N a だ…ナ形容詞それぞれの形 N a …ナ形容詞の語幹のみ

まとめよう…長文の要約の空欄補充をする練習。長文の中の言葉をそのまま当てはめるのではなく、自分の言葉でまとめることを目標にしています。

📄 まとめよう

長文の内容に合うように書きましょう。

花粉症かふんしやうの患者かみょうが_____。日本では国民の_____にも**のぼり**、特に_____による花粉症患者が多い。国内での患者_____の背景はいけいにはいくつもの要因よういんがあ

みんなで話そう…長文の内容に関することについて、自分や自分の国のこと、自分が知っていることをほかの人に質問したり、共有したりして話す練習や、長文のテーマに関するグラフ資料を見てわかることを話す練習があります。

🗨️ みんなで話そう

聞く練習…大テーマに関する内容の中から、「読んでみよう」や「みんなで話そう」では出てこなかった話題を取り上げた聴解練習。同じ大テーマについて、話し言葉で聞き、問題を解く練習。発話の種類（独話・対話）、場面、親疎関係、上下関係、改まり度等について、バランスよく取

り上げるようにしました。また、設問の形式は選択式だけでなく、記述式も取り入れました。ただの問題演習ではなく、同じテーマで長文では扱わなかった話し言葉を取り上げた素材を理解し、また、自分が話すときの表現の仕方を学ぶ機会とすることが意図されています。



聞く練習

語彙を増やそう…その課の大テーマに関する言葉で、本文や他の部分で扱われなかった言葉を学びます。基本的には、日本語能力試験N1レベルの語彙とN2レベルで今までに扱われなかった語彙、また、その課のテーマを理解する上でのキーワードによって成り立っています。



語彙を増やそう

総合発展練習…その課のテーマに基づいて、自分の意見や知っていることをまとめたり、相手に質問したり、ディスカッションや発表を行ったり、それを作文にまとめたりといった、「話す」「聞く」と「書く」という総合的な日本語運用力をつけるための活動を通して、その課で習ったことの定着を図ることを目的としています。



総合発展練習

* ルビについて

基本的に新出語彙とN1レベル相当の漢字にはルビを振りましたが、新出語彙であっても漢字のレベルがN4・N5相当の語彙、または中級までにその語彙の漢字の読み方を学習しているものに関しては、右下欄以外にはルビを振っていません。既習の語彙であってもN2・N3レベル相当の漢字であれば、漢字の難易度によってルビを振っています。

なお、見開き内に2回以上使用される同一の単語のルビは省略しました。

も く じ

まえがき.....	3
学習者のみなさまへ.....	4
多彩な関連教材.....	5
「中上級」課の構成と説明.....	6

第1課 健康

「清潔好きの日本人」.....	14
-----------------	----

- *V (よ) うにも…ない
- *Nの/Vた + あげく [に]
- *N1あつてのN2
- *Nずくめ

第2課 少子高齢化

「少子高齢化の現状と対策」.....	22
--------------------	----

- *Vてからというもの
- *Vる + までもない
- *N + 向けだ/向けの/向けに
- *N + 向きだ/向きの/向きに
- *N・Na [だ・である] /A/V + とはいえ

第3課 コミュニケーション

「お互いのコミュニケーションのために」.....	32
--------------------------	----

- *N/Na/Aい/Vる + なりに/なりのN
- *Nが/Aく/V_ナ + ないでもない/ないものでもない
- *Nの/V/お・ごV_{マス}の + 際 [に・は]
- *N・Na であれ/Aけれ/V_ス + ばこそ

第4課 慣習/風習

「古来の知恵か弊害か」.....	42
------------------	----

- *N/V + ともなると/ともなれば
- *N/N_ナ_ナ/A/V + とあれば
- *Nを通して
- *N + ならでは/ならではのN

第5課 大学生生活
「日米の大学生はどこが違う」..... 52

- * N / 疑問詞 + であれ
- * N・Na 1 であれN・Na 2 であれ / A 1_イかれA 2_イかれ
- * V_る + ことなしに
- * V_{ナ_イ} + ずにはすまない / ないではすまない
- * Nの / Vた + 上 [で] / 上でのN

第6課 社会保障
「社会保障という備え」..... 62

- * N + ぬきで / ぬきにして / ぬきに / ぬきのN
- * Nでなくてなんだろう
- * ~とばかりに
- * Nをおいて

第7課 少年 / 若者
「少年犯罪における匿名報道の是非」..... 72

- * N + のもと [で / に]
- * Nときたら
- * N / Na_{ナ_イ} / A / V + といえども
- * Nをよそに

第8課 雇用 / 労働
「日本的な経営慣行と新時代の到来」..... 82

- * V_る + が早いか
- * N + というところだ / といったところだ
- * V_る / V_{ナ_イ} + まい
- * V_る / V_{ナ_イ} + まいか / ~のではあるまいか

第9課 ボランティア
「働く人のボランティア活動」..... 92

- * Nはもとより
- * Nはもちろん
- * N 1 といわずN 2 といわず
- * Nの / Na_{ナ_イ} / A_い + かぎりだ
- * N / Na_{ナ_イ} / A / V + とは

第10課 都市と地方
「都市から地方へ、人は移り住む」..... 102

- *N・Na [だ・である] /A/V + とする
- *N1 といいN2 といい
- *Nなくして
- *N(期間・時間) + というもの

第11課 食料問題
「生産に必要な水とエネルギー」..... 112

- *Nにかかわる
- *N + に加え/加えて
- *Vたが最後 / Vたら最後
- *Nもさることながら

第12課 日本の社会生活
『江戸しぐさ』と現代人のモラル」..... 122

- *Vる/Vた + 次第だ
- *Vる + べく
- *Vた + ところで
- *ただ + N/Aい/V + のみ/のみならず

第13課 環境問題
「世界共通語になった日本の精神」..... 132

- *N・Na では/Aく/V_ナ + ないまでも/ぬまでも
- *Vる/Vた + そばから
- *Vてしまえばそれまでだ
- *N [だ] /Na [だ] /Aい/Vる + というものではない/
でもない

第14課 教育/学問
「格差社会と教育」..... 142

- *Nの/Vる + かたわら
- *N + に沿って/沿い/沿う/沿った
- *Vる + なり
- *Nにして

第 15 課 国際協力

「フェアトレードの精神に則り」..... 152

*N・N a だろう(であろう)/A_iかろう/V(よ)う + が/と[も]

*Nにあって [は・も]

*N + をもって/をもちまして

*Nにこたえ [て]

新出文型一覧表..... 162

五十音順ワードリスト..... 164

第1課 健康



この課を学ぶ前に

次の質問について話しましょう。

1. 最近体の調子が悪かったり、病気になったりしたことがありますか。それはどんな症状ですか。
2. 調子が悪かったのは、何が原因だったと思いますか。
3. どのようにして治しましたか。
4. 健康を保つために、あなたがしていることはありますか。それは何ですか。



読んでみよう

清潔好きの日本人

- 1 花粉症患者が増え続けている。「花粉症」とは、植物の花粉によって、「くしゃみ」、「鼻水」、「目のかゆみ」など様々なアレルギー症状が現れるもので、ヨーロッパや北米でも人口の15%以上もの人がこの病気を患っていると聞く。
日本では、最初の患者が報告されたのが1963年と比較的新しい病気だが、
5 短期間で爆発的に患者が増え、今や国民の約2割、首都圏に限れば4割にもものぼっているらしい。特にスギによるものが多く、毎年、春先になって大量のスギ花粉が飛散し始める頃には、あちこちでつらそうなくしゃみが聞かれるようになる。国内での患者急増の背景には、花粉の量そのものの増加や、食生活の欧米化に伴う日本人の体質変化など、いくつかの要因があげられるが、
10 中には「日本が清潔になり過ぎたせいだ」という意見を唱える学者もいる。
人間の体には、免疫といって、異物が侵入してくるとそれに攻撃を加え体外へ追い出す仕組みが備わっている。病原体などが簡単に体内に入り込めないようにするための一種の防衛システムである。その昔、日本人が細菌や寄生虫に囲まれて生活していた頃は、それらと闘うためのものとして免疫が機能していた。ところが、衛生に対する意識の高まりから、洗剤や殺虫剤、掃除機
15 や空調設備が普及し、細菌や寄生虫はほとんど死滅し、体内に入り込むこと

が少なくなった。すると、相手を失った免疫は闘おうにも闘えなくなり、別に排除する必要のない花粉などを攻撃するようになってしまったというのだ。今ある病気を駆逐しようと努力を重ねたあげく、新しい病気を生み出してしまったのだとすれば皮肉なことである。

20

もちろん、だからといって努力して改善された今の衛生状態をもとに戻したほうがよいというのは極端な意見で現実的ではない。日本が世界一の長寿国を誇っているのも、この環境衛生あつての、感染症の少なさによるものだろう。

しかし、よく考えてみると、我々の清潔志向は少し度が過ぎてはいないか。抗菌繊維の服を着て、消毒済みの砂場で遊び、家に帰ると薬用石けんで手を洗う。そんな清潔ずくめの環境に暮らす現代の子供達は、病院の無菌室に住んでいるようなものだ。もしこれ以上殺菌・抗菌ブームが過剰になり、身の回りが清潔になりすぎたら、今働いている免疫システムも発動する機会を失って、花粉以外にも、さらなる敵を増やしてしまうのではないだろうか。

25

質問

長文の内容について次の質問に答えましょう。

1. 「花粉症」とはどんな症状が出る病気ですか。
2. 世界で「花粉症」が多い地域として日本以外にどこがあげられていますか。
3. 日本でどのくらいの人が「花粉症」になっていますか。
4. 日本で花粉症患者が急増した原因としてあげられているものは何ですか。
5. 免疫とはどんなものですか。

長文の新出単語

清潔(な) 花粉症 植物 くしゃみ 鼻水 かゆみ アレルギー ヨーロッパ
 北米 患う 比較的 爆発的(な) ～割 首都圏 スギ 春先 大量 飛散
 あちこち 急増 背景 そのもの 伴う 体質 要因 唱える 学者 免疫
 異物 侵入 体外 追い出す 備わる 病原体 入り込む 一種 防衛
 システム 細菌 寄生虫 闘う 衛生 意識 高まる 殺虫剤 空調 設備
 普及 死滅 別に 排除 駆逐 重ねる 生み出す 皮肉(な) 改善 長寿
 誇る 感染症 ～志向 度が過ぎる 抗菌 繊維 消毒 ～済み 砂場 薬用
 石けん 現代 無菌室 殺菌 ブーム 過剰(な) 身の回り 発動 さらなる 敵

6. 日本が長寿国であるのはなぜだと言っていますか。
7. 現代の日本の子供達はどんな生活をしていますか。
8. 清潔志向が高まると、どんなことが起きる可能性があると言っていますか。

！ 重要な文型と表現の学習

1 V (よ) うにも…ない (～しようと思っても、事情があってできない)

例：体を壊したせいで、働こうにも働けない。
緊張して質問しようにも声が出なかった。

【練習】

1. _____ ので、家賃を払おうにもお金がなかった。
2. _____ ため、連絡しようにも連絡できなかった。
3. 部長が話し続けているせいで、_____ にも _____。
4. _____ たいが、子供がまだ小さいので、動こうにも動けない。
5. 大事な会議の最中さいちゆうだったので、_____ にも _____。

2 Nの/Vた + あげく [に] (いろいろ～した後で、最後は残念な結果になった)

例：無理なダイエットをしたあげくに入院騒ぎを起こしてしまった。
しばらく迷ったあげく、断ることにした。

【練習】

1. _____ か悩んだあげく、今回はやめることにした。
2. 客は _____ あげくに、金を払わないで帰ってしまった。
3. どの服を買うか迷ったあげく、結局 けっきょく _____。
4. 彼は人にさんざん しやっせん 借金をして迷惑をかけたあげく、_____。
5. 彼は無理して _____ あげく、とうとう _____ てしまった。

3

N1 あっての N2 (N1 があるから N2 が成り立つ)

例：お客様あつての商売ですから、私どもは何よりお客様を第一に考えています。

図書館は利用者あつての施設だから、利用者のニーズに応じていかなければならない。

【練習】

1. 何事も命あつてのことだから、_____に_____よう。
2. 結婚は相手あつてのことだから、_____もしょうがない。
3. _____あつてのチームだから、強いチームを作るには_____。
4. _____は、_____あつての仕事だということを忘れてはいけない。
5. 私の場合、_____あつての人生だから、仕事のために_____を犠牲にすることはないと思う。

4

N ずくめ (～ばかりある／出来事が続いて起こる)

例：今日は父の誕生日なので、ご馳走ずくめの食事だった。

運動もしないで、食べるだけでやせられるなんて、いいことずくめの健康法だ。

【練習】

1. 今年の_____は_____し_____し異例ずくめであった。
2. 目撃者によると、犯人は黒ずくめの_____ということです。
3. 社内で一番仕事ができる彼は、けっこうずくめの条件で_____。
4. 今井さんは、_____だけでなく_____、おめでたいことずくめようだ。
5. このアルバイトは_____し、_____し、_____ずくめなので、人気がある。

.....
 症状 保つ なぜ 最中 結局 さんざん 借金 とうとう ~ども 犠牲 異例 目撃
 おめでたい



まとめよう

長文の内容に合うように書きましょう。

花粉症の患者が_____。日本では国民の_____にもものぼり、特に_____による花粉症患者が多い。国内での患者_____の背景にはいくつもの要因があげられるが、「_____」という意見もある。人間の体には免疫という、_____仕組みが備わっており、昔はそれが_____が、_____に対する意識の高まりによって細菌や寄生虫がいなくなった結果、それらのかわりに_____を_____するようになったのだという。もちろん、改善された現在の衛生状況を_____というわけではなく、_____として知られる今の日本も、この_____あつての_____の少なさによるものだ。しかし、我々の清潔志向は_____。様々な菌から守られている_____は病院の無菌室に住んでいるようなもので、もしこれ以上殺菌・抗菌ブームが_____、花粉以外にも_____のではないだろうか。



みんなで話そう

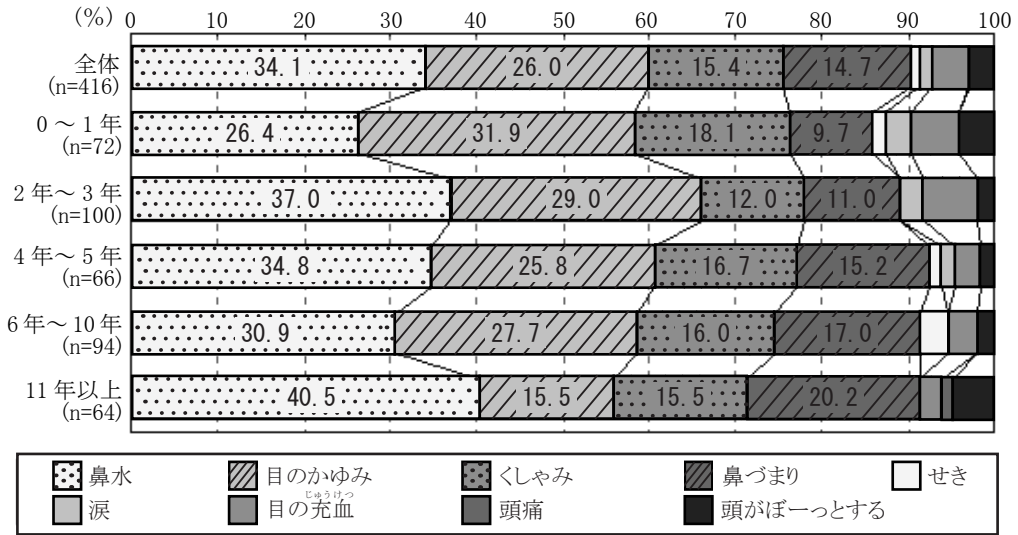
I. 以下について友達に質問しましょう。

- ①あなたの国では花粉症のようにアレルギー症状が現れる人は多いですか。
- ②あなたの国の衛生状況はどのようになっていますか。
- ③あなたも、筆者のいう「度が過ぎた清潔志向」を感じたことがありますか。

II. 次のページのグラフを見てわかることを話しましょう。

- ①全体で多い症状は、_____, _____, _____, _____の順になっている。
- ②「目のかゆみ」は、花粉症歴が長くなるにつれて、_____する傾向がある。
- ③「鼻づまり」は、花粉症歴が_____。
- ④最も悩まされる症状は、花粉症歴_____の人を除いて_____が_____。

花粉症歴別：最も悩まされる症状



(「トレンドウォッチ」調査による)



聞く練習

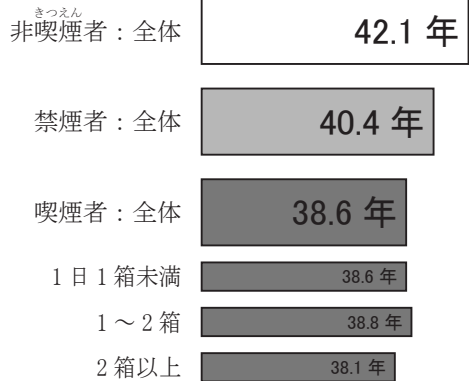
CDを聞いて質問に答えましょう。

①男の人はどうしてたばこをやめられないと言っていますか。

②女の人はどうしてこのグラフを男の人に見せたのですか。

③このグラフによれば、この男の人は何歳まで生きられますか。

男性の40歳時点の平均余命よめい



※非喫煙者＝一度も喫煙したことがない人
 ※禁煙者＝喫煙していたがやめた人

(厚労省研究班推計)

筆者 グラフ ~歴 傾向 鼻づまり 充血 余命 喫煙 つられる 死亡 推定
 まし ヘビースモーカー

語彙を増やそう

I. 健康に関する言葉

□の中から最も適切なものを選び、必要なら形を変えて()に入れましょう。

こじれる	さする	ばてる	夜更かし	食欲不振	だるい	疲労	脂肪
あざ	体力	体調	爽快	寿命	できもの	中毒	ビタミン
							リズム

- ①日本は平均()が長い国の一つに数えられている。
- ②どこかに体をぶつけて、知らない間に()ができていることがよくある。
- ③暑い日が続くと食べるのもおっくうで()になる。
- ④口の中に()ができたときは、()をとるといいという。
- ⑤風邪が()と、死に至るような重い病気にかかってしまうこともある。
- ⑥なんとなく体が()ので、今日はもう帰って早く寝よう。
- ⑦小林部長は今日一日中おなかを()ていたけど調子でも悪いのだろうか。
- ⑧あの人はいつも()不良を訴えて早退する。
- ⑨最近は若い頃のように()がなくて、ジョギングしてもすぐに()しまう。
- ⑩マッサージしてもらったあとは気分が()だ。

II. 体の状態や痛みを表す擬態語・擬声語

以下の言葉を学習した後、()に適切なものを入れましょう。答えは一つとは限りません。

<p><u>疲労を表す言葉</u></p> <p>ぐったり ふらふら へとへと</p> <p><u>元気な / 快調な様子を表す言葉</u></p> <p>びんびん すっきり いきいき</p> <p><u>皮膚の状態</u></p> <p>かさかさ しっとり つるつる</p> <p>すべすべ</p>	<p><u>痛み・かゆみ・不快感を表す言葉</u></p> <p>きりぎり ずきずき がんがん くらくら</p> <p>じんじん ちくちく ちくつと ひりひり</p> <p>むかむか むずむず からから</p> <p><u>体格を表す言葉</u></p> <p>ほっそり どっしり まるまる ぶくぶく</p> <p>がりがり ふっくら すらっと</p>
--	--

- ①今日病院で注射を打ってもらったが、()しただけであり痛みがなかった。
- ②昨日の夜から胃が()と痛む。
- ③春先になって花粉が多くなると、鼻が()して我慢できない。

- ④この薬は傷にしみて、() する。
- ⑤あのおじいちゃんは90歳を超えても() している。
- ⑥エアコンがきいた部屋にいと、のどが() になる。
- ⑦真夏に一日中外にいたので、() めまいがして倒れてしまった。
- ⑧みんなダイエットをしているが、() なのは美しいとは思わない。



総合発展練習

- I. あなたが知っている、あるいは調べた民間療法／健康法についてメモをしてください。
- ・ どの国の民間療法／健康法か。
 - ・ どのような療法・健康法なのか（方法・手順・使うもの・する場所など）
 - ・ どんな効果があるか。
- II. 上のメモをもとに、100字程度の説明文を書きましょう。この課で学んだ言葉をなるべく多く使いましょう。（である体で書いてください）
- III. IIで書いたことを発表しましょう。
発表を聞いているときは自分の意見と異なる意見があったら書きましょう。

.....

おつくう 死 至る なんとなく 不良 訴える マッサージ 快調(な) 皮膚 不快(な)
 体格 胃 痛む 我慢 傷 しみる エアコン 真夏 めまい 民間療法 手順